

氏名	渋谷 えり子	部署	看護学科	職名	准教授
研究分野	がん看護、看護技術、家族看護				
学位	修士（人間科学）				
学歴	1983年埼玉県立衛生短期大学第一看護学科、85年千葉大学看護学部、03年日本大学大学院総合社会情報研究科人間科学専攻修士課程				
経歴	1999年埼玉県立大学短期大学部講師、05年埼玉県立大学保健医療福祉学部講師、12年埼玉県立大学保健医療福祉学部准教授				
所属学会（役職）	日本看護研究学会、日本がん看護学会、日本看護科学学会、日本看護学会、埼玉県立大学保健医療福祉科学学会				

【2023年度実績】

1. 研究業績							
(1) 著作							
	著作の名称	単・共	ISBN	発行所、全ページ数	著者、編者名	発行等年月	
1	該当なし						
(2) 論文							
	論文の名称	単・共	査読	IF対象誌	雑誌名、巻(号)、開始-終了ページ	著者、編者名	発表等年月
1	該当なし						
(3) 学会発表							
	学会発表の演題	単・共	学会名、開催都市		発表者（発表者は○印）	発表等年月	
1	看護系大学における「がん看護」でのハンドケア演習の効果の検討	共同	第54回日本看護学会学術集会、大阪市		○渋谷えり子・平野裕子	2023.9	
(4) その他							
	名称	単・共	発表場所等		発表者（発表者は○印）	発表等年月	
1	該当なし						
2. 競争的資金等の研究							
	競争的資金等の名称	研究名		研究代表者・研究分担者の別	研究期間		
1	文部科学省・日本学術振興会科学研究費補助金（基盤研究C）	在宅認知症患者と家族のコミュニケーション促進ツールとしてのハンドケアの開発		研究代表者	2020.4～2024.3		
2	文部科学省・日本学術振興会科学研究費補助金（基盤研究C）	ポジティブ・ヘルスに資する若年者向けヘルスリテラシー育成プログラムの開発		研究分担者	2022.4～		
3. 教育業績							
(1) 講義							
	講義の名称	科目責任者	コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）			
1	臨床実践看護		2	技術演習2コマを担当し、学生の技術レベルに応じてアドバイスし、個別指導を行った。			
2	がん看護		1	講義の一部に実技を取り入れることで、臨床での活用のイメージを作り、がん患者に役立つ看護技術について教授した。			
3	成人看護学Ⅰ		1	一方向での講義形式ではなく、講義内に予習課題の確認ミニテストの実施と解説を取り入れることで、学生の主体的参加につなげるよう工夫した。			
4	成人看護学Ⅳ		4	技術演習4コマを担当し、繰り返し練習できる時間を設けることで技術の習得につなげることができた。			

5	成人看護学Ⅴ		15	看護過程演習6コマ、講義3コマ、技術演習6コマを担当した。看護過程演習では、PBL学習方法により、学生のディスカッションが活発にできるようアドバイスし、講義では、穴埋め式の資料を活用し学生の主体的参加ができるよう工夫した。技術演習では、根拠を確認しながらアドバイスすることで、既習の学習を復習することにつながるよう工夫した。
---	--------	--	----	--

(2) 演習

	演習の名称	科目責任者	コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）
1	該当なし			

(3) 実習

	実習の名称	科目責任者	学外実習：期間 学内実習：コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）
1	成人看護学実習Ⅰ	○	2023.5～2023.6	科目責任者として全体実習調整を担当するとともに、急性期看護の実践能力向上のために、学内技術実習を担当した。
2	成人看護学実習Ⅱ		2023.5～2023.6	左記期間に、4日間×4クール担当。毎日リフレクションの時間を設け、気づきを大切に、学習課題が明確にできるよう支援した。
3	総合実習		2023.7	4名の学生を担当し、12日間（3週間）臨地で実習指導した。学生の学習課題が達成できるよう臨地実習指導者と連携をとりながら実習指導した。
4	IPW実習		2023.8～2023.10	地域担当として教員FTを支援し、最終日の報告会をハイブリッドで開催し、司会進行を務めた。

(4) 論文指導

	対象	期間	主指導・副指導の別及び指導人数	
1	卒業論文	2023.4～2023.12	主指導 3名	副指導 名

(5) その他

	名称	期間	概要（教育内容・方法等において工夫した点）
1	大宮歯科衛生士専門学校 非常勤講師	2023.10～2023.11	大宮歯科衛生士専門学校で隣接医学を8コマ担当し、国家試験対策も含め講義した。

4. 社会貢献活動

(1) 講演会、研修会、公開講座等の講師

	講演会、研修会、公開講座等の名称	主催	講演、研修、公開講座等のテーマ	開催年月
1	2023年度埼玉県立大学オープンカレッジ 専門職スキルアップ講座	埼玉県立大学看護学科研究グループ	臨床家のための看護研究セミナー（全4回）	2023.6～2023.12
2	2023年度埼玉県立大学オープンカレッジ 講座	埼玉県立大学看護学科研究グループ	認知症高齢者の介護に活かすハンドケア	2023.10
3	高校出張講座	埼玉県立川口高等学校	看護職を志す高校生のため看護学入門「看護師が行う触れるケアって何？」	2023.12
4	2023年度まちなかキャンパス	埼玉県立大学	ハンドケア（触れるケア）って何？	2024.3

(2) 国、自治体、学術団体等における委員等

	国、自治体、学術団体等の名称	委員等の名称	任期
1	該当なし		

(3) ジャーナリズムでの発言

	メディア等の名称	内容	年月
1	該当なし		

(4) その他

	項目	相手方等	内容	期間
1	該当なし			

5. 学内運営			
	項目	内容	期間
1	全学的委員会及びセンター業務等	IPW実習科目責任者会メンバー	2023.4～2024.3
2	学科等における委員会等	4年担任	2023.4～2024.3
3	学科等における委員会等	県立病院機構との連携会議委員	2023.4～2024.3
4	学生支援	3-4年生学年間交流会運営協力	2023.10
6. 受賞（研究、教育、社会貢献活動に関するもの）			
	受賞名	主催	受賞年月
1	該当なし		
7. 特許の取得			
	特許名	特許番号	登録年月
1	該当なし		
8. 特記事項			
1	該当なし		